

2022 年度 第 13 回 U-8フットサルリーグ

開 催 要 項

2022 年 9 月 22 日更新（修正箇所を赤字で表示）

1. 主 旨 より多くの子供たちがボールを蹴る楽しみを身近に味わえる機会を提供し、フットサル競技の普及と技術の向上を図ると共に、健全な精神と社会マナーの育成を目的とする。
2. 名 称 2022 年度 第 13 回 U-8 フットサルリーグ
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟
5. 協 力 株式会社 ミカサ
6. 期日・会場 2022 年 10 月 8 日（土） 札幌市豊平区体育館
10 月 15 日（土） 札幌市厚別区体育館
10 月 22 日（土） 札幌市南区体育館
10 月 29 日（土） 札幌市白石区体育館
2023 年 1 月 7 日（土） 北ガスアリーナ札幌46
7. 参 加 資 格 (1) 公益財団法人日本サッカー協会に加盟登録したチームに所属している U-8（小学 2 年生以下）の選手により、本大会のために構成されたチーム。
オーバーエイジ（小学 3 年生）は、1 チーム 4 名まで登録することができる。
（ピッチ上でプレーできるオーバーエイジの小学 3 年生選手は 1 名以内）
なお、未就学児の参加は認めない。
(2) 前項のチームに所属する選手であること。男女の性別は問わない。
(3) 選手は本大会において複数のチームで参加できない。
(4) フットサル大会登録料（2,000 円）を各地区協会において納入完了していること。
大会参加決定後、2022 年 10 月 4 日（火）までに入金すること。
8. 参加チーム数 過去の U-8・10 フットサルリーグ申し込みチームを優先とし、先着 27 チームとする。
9. 大会形式 コロナ禍での開催を考慮し、体育館内には極力少ないチーム数での開催とします。
3 チームによるリーグ戦を 3 回（試合数：6 試合）行う予定（参加チーム数により変更有）。毎リーグの結果により、組み合わせを変更して開催。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況により、大会形式を変更する場合があります。
(1) リーグ戦順位の決定
勝点（勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点）の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
①当該チーム内の対戦成績
②当該チーム内の得失点差
③当該チーム内の総得点数
④本大会リーグ戦の得失点差
⑤本大会リーグ戦の総得点数
⑥抽選
(2) トーナメント戦がある場合、勝敗が決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。
PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

10. 競技規則 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会フットサル競技規則による。
なお、本大会では「2022-23 フットサル競技規則」は適用しない。
11. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
- (1) ピッチ
- ・大きさ：各区体育館の仕様による。
 - ・センターサークル：半径 2.5m
 - ・ペナルティーエリア四分円の半径：5m
 - ・ペナルティーマーク：5m
 - ・第 2 ペナルティーマーク：8m
 - ・交代ゾーンの長さ：4m
 - ・タイムキーパーの机の前のエリア：ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m
- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
- ・フリーキック：4m
 - ・コーナーキック：4m
 - ・キックイン：4m
- (3) 試合球
ミカサ社製 フットサル 3 号球とする。
- (4) 競技者の数
- ① 競技者の数：5 名
 - ② 交代要員の数：15 名以内
ピッチ上でプレーできるオーバーエイジ（小学 3 年生）選手の数 は 1 名以内
- (5) 競技者の用具
- ① ユニフォーム
参加申込書に記載されたシャツ、ショーツ、ソックスを着用すること。ただし、チーム事情を考慮し、チームで準備したビブスの着用を認める。
 - ② 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質でできており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない）。なお、チーム役員にも適用する。
- (6) 試合時間
- ① 各ラウンドの試合時間は、20 分間（各ピリオド 10 分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 2 分間（1P 終了から 2P 開始まで）とする。
 - ② 各ピリオドでのベンチの入れ替えは行わない。
- (7) 本大会における棄権試合はすべて 0 対 5 とする（コロナ感染症によるものも含む）
12. 参加料 18,000 円（消費税込）
組み合わせ決定後に参加辞退となった場合、参加料については返金しない。また、主催者が新型コロナウイルス感染リスクを鑑みて参加を認めない場合も参加辞退と同様の扱いとし、既に支払われた参加料については返金しない。
13. 参加申込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、チーム当たり 24 名以内（選手 20 名、役員 4 名）を上限とする。
 - (2) 参加申込書及びプライバシーポリシー同意書に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会事務局に E-mail で送付すること。
（所属地区協会経由で申込先（A）（B）宛てに E-mail 送付される。）
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。

- (3) 今大会においては、既に日程が決まっているので、それに合わせて出場できるチームに限る。そのため新型コロナウイルス等の理由がない限り基本的に欠場は認めない。
- (4) 申込締切日：2022年9月26日(月) 17:00 必着
- (5) 参加決定通知は、**2022年9月28日(水)までに**連絡責任者にE-mailで通知する。
- (6) 親権者同意書は、初回試合時に受付にて提出願います。なお、2022年度中に提出済みの場合は不要。
- (7) 参加料は、参加決定後、2022年10月4日(火)までに入金すること。
- (8) 申込先： (A) (公財) 北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター内

TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

・参加申込書 (E-mail)

※選手登録番号を必ず記載のこと。

・プライバシーポリシー同意書 (E-mail)

・ライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙 (E-mail)

(B) (一社) 北海道フットサル連盟

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2-6

松園ビル

TEL 011-827-7638 FAX 011-827-9738

E-mail : entry-hff@futsal.jp (大会専用)

・参加申込書 (E-mail)

※選手登録番号を必ず記載のこと。

・プライバシーポリシー同意書 (E-mail)

・ライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙 (E-mail)

[大会参加料 振込口座]

北洋銀行南郷通支店 (普) 3912478

一般社団法人北海道フットサル連盟

会長 北林 剛 (キタバヤシ ツヨシ)

- 14. 組 合 せ 組合せは、本大会実行委員会において決定する。なお、組合せの結果は、各チームの連絡責任者にメールにて通知する。
- 15. 審 判 各チームに審判（主審・第2審）の割当を決定する。また、原則として、記録係および得点係は当該試合チームからそれぞれ2名の割当とする。なお、審判はフットサル審判の資格保持者とする。
- 16. 選手等変更届 参加選手の変更・追加については、所定の用紙（変更届用紙）に記入し、会場の大会本部に提出すること。
- 17. 代表者会議 行わない。
- 18. 開 会 式 行わない。また、閉会式も行わない。
- 19. 表 彰 及び表彰式 (1) 3回目のリーグ優勝チームには、賞状とカップを授与する。
(2) 最終日程終了後に、試合会場にて行う。
- 20. 負 傷 及 び 事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームは必ず選手にスポーツ傷害保険又は、それに準じた保険に加入させること。
- 21. そ の 他 (1) 審判およびオフィシャルは、試合開始 20 分前までに各ピッチ本部に集合すること。
会場準備および後片づけは、運営側で対応する。

- (2) 参加チームは（公財）日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から選手証をプリントアウトしたものを必ず持参し、提示すること。持参し提示がない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
- (3) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会実行委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) 本大会の情報は、（公財）北海道サッカー協会ホームページ及び（一社）北海道フットサル連盟ホームページに掲載する。
HP アドレス：（公財）北海道サッカー協会
<https://www.hfa-dream.or.jp/> （大会情報・フットサル）
（一社）北海道フットサル連盟
<http://www.futsal.jp>
- (6) 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示に従わなければならない。感染症対策は（公財）北海道サッカー協会フットサル委員会並びに（一社）北海道フットサル連盟策定の感染対策を踏まえたフットサル活動マニュアルを遵守すること。なお、今後の感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
- (7) 本大会は、コロナ感染防止対策のため無観客で開催する。
会場には、チーム（選手、役員スタッフ、引率者、随行者）、審判員、大会運営等関係者のみが入ることができる。
※チームの随行者とは、チームの関係者（選手、役員スタッフの家族等）に限定する。入場できる人数は、大会ごとに会場の形状等を考慮して主催者側で決定し、事前に提示する。
- (8) 撮影した映像及び画像・音声（個人所有機器での記録を含む）は、大会のルールに反する目的による公開を禁止する。あくまで個人及びチームで楽しむ事を目的とする。
- (9) 本開催要項に記載のない事項については、（公財）北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
- (10) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者が、本大会開始前 7 日以内に下記いずれかの状況となった際には、（公財）北海道サッカー協会事務局に報告すること。（主催者は、その状況に応じて当該チームの大会参加の可否について検討する。）
 - ① 発熱等の健康異常がおきた場合
 - ② PCR検査や抗原検査で陽性と判定された場合
 - ③ PCR検査の判定を待っている場合
 - ④ 濃厚接触者と判定された場合

以 上